裁判長認印 [redacted]

第３回口頭弁論調書

事件の表示	令和６年（行ウ）第６２号（第１事件）	
	令和６年（行ウ）第６３号（第２事件）	
期日	令和６年９月１７日午後４時００分	
場所及び公開の有無等	東京地方裁判所民事第３８部法廷で公開	
裁判長裁判官	鎌野真敬	
裁判官	志村由貴	
裁判官	都築健太郎	
裁判所書記官	桑原真帆	
出頭した当事者等	第１・第２事件原告	岡田正則
	同	小澤隆一
	第１事件原告	浅倉むつ子
	同	小森田秋夫
	同	平和元
	同	平松真二郎
	同	彌重仁也
	第２事件原告	加藤陽子
	第１事件原告兼第１・第２事件原告ら代理人	福田護
	同	三宅弘
	同	米倉洋子
	同	南典男
	同	大江京子

同	大　山　勇　一
同	神　谷　延　治
同	辻　田　　航
同	三　宅　千　晶
第１・第２事件原告ら代理人	関　守　麻紀子
同	安　齋　由　紀
被告指定代理人	田　中　隆　士
同	市　原　麻　衣
同	杉　山　勇　二
同	加茂野　　優
同	伊　丹　俊　剛
同	仲　地　太　陽
同	河　北　浩　之

指　定　期　日　令和６年１１月２６日午前１１時００分　進行協議

令和６年１１月２６日午前１１時３０分　口頭弁論

令和７年２月２８日午後３時３０分　進行協議

令和７年２月２８日午後４時００分　口頭弁論

弁　論　の　要　領　等

被　告

１　準備書面（３）（求釈明に対する回答）陳述

２　令和６年１１月１９日までに、原告らの準備書面(1)の６（１３頁以下）記載の各求釈明事項について、回答の要否を含めて検討する。

第１・第２事件原告ら

準備書面（１）陳述

証拠関係別紙のとおり

裁判所書記官　桑　原　真　帆

第３号様式（書証目録）　　事件の表示　　令和６年（行ウ）第６２号
令和６年（行ウ）第６３号

（　乙Ａ　号証　）　　書　証　目　録　　（　被告　提出分　）

（この目録は，各期日の調書と一体となるものである。）

番　号	提出		陳述			備　考
	期　日	標　目　等	期日	成　立	成立の争いについての主張	
1 ～ １２	第２回 ☑弁　論 □準備的弁論 □弁論準備	証拠説明書(1)(6.7.9付)のとおり	第　回 □弁　論 □準備的弁論 □弁論準備			
13	第3回 ☑弁　論 □準備的弁論 □弁論準備	証拠説明書(6.8.8付)のとおり	第　回 □弁　論 □準備的弁論 □弁論準備			
	第　回 □弁　論 □準備的弁論 □弁論準備		第　回 □弁　論 □準備的弁論 □弁論準備			
	第　回 □弁　論 □準備的弁論 □弁論準備		第　回 □弁　論 □準備的弁論 □弁論準備			
	第　回 □弁　論 □準備的弁論 □弁論準備		第　回 □弁　論 □準備的弁論 □弁論準備			
	第　回 □弁　論 □準備的弁論 □弁論準備		第　回 □弁　論 □準備的弁論 □弁論準備			

（注）　該当する事項の□にレを付する。